

2 個別事業評価調書

団体名 :与謝野町

事業名	防災倉庫新設工事					
事業の概要	旧岩滝町は災害対策用資材 物資を一括管理できる防災倉庫がなく 防災用品が町内に点在している状態であった。このため、平成16年の台風23号では点在する防災資機材を取りに回り 対応に手間取った教訓もあるため、早期に役場横に機材 物資を一括管理できる防災倉庫を整備するものである。					
	目標時期	平成17年度				
	総事業費	36,021	本年度事業費	36,021	交付金交付額	4,810
事業の必要性	旧岩滝町では、平成16年の台風23号の際、点在する防災資機材を取りに回り 対応に手間取った教訓もあるため、役場横に防災倉庫を整備して、機材 物資を一括管理し、災害発生時には速やかな対応が取れるよう 今後の災害対応に万全を期すものである。					
事業の有効性	町内に点在している災害対策用資材 物資を、災害対策本部となる役場庁舎横で一括管理することにより、災害発生時に速やかな初動対応が可能となり、町民の生命 財産への被害を最小限に食い止めることができる。					
事業の効率性	災害発生時に、資材等の確保のため町内を取りに回らなくて済み、町民の生命 財産を守るため、速やかな対応が可能となる。					
具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
	2 住民の自治意識を高める成果					
	3 リーディング・モデル成果					
	4 広域的波及成果					
	5 行財政改革に資する成果					
	6 その他の成果					
<p>本事業は、町民の生命、財産への被害を最小限に食い止めるために実施するものであることから、早急に実施することで、町民の安心 安全の生活の早期の実現に寄与するものである。</p>						

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。